

土地改良事業計画書

農業競争力強化農地整備事業（農地整備事業）

都道府県名 京都府

地区名 関

所在地 京丹後市久美浜町

事業主体 京都府

第1章 目的

農業生産基盤である耕地の区画形状の改善、用排水路・道路・暗渠排水の整備、耕地の集団化等を総合的に実施し、耕地を農業機械の効率的な運行と合理的な水管理を行いうるようになるとともに、担い手の経営状態・土地利用方針等に合致した生産性の高い条件に整備することを目的とする。

第2章 地域及び地積

第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
農業競争力強化農地整備事業	京都府京丹後市久美浜町関、三分

第2節 地積

(令和7年11月現在) (第2表)

事業名	現況地目		田 (ha)	畑 (ha)	樹園地 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	市町村名									
農業競争力強化農地整備事業	京丹後市		25.0	0.7	0.2	-	-	2.0	27.9	
合計			25.0	0.7	0.2	-	-	2.0	27.9	

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	1位			2位			3位			4位			5位			備考
峰山観測所	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
観測期間																
昭和27年～昭和58年																
最大日雨量(mm)	223	S47. 9. 16	1/50	174	S42. 10. 27	1/14	170	S34. 9. 26	1/12	163	S51. 9. 10	1/10	148	S36. 10. 27	1/7	
最大時間雨量(mm)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
最大4時間雨量(mm)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
最大連続雨量(mm)	443	S37. 1. 22 ～ S37. 1. 31	1/25	403	S47. 7. 9 ～ S47. 7. 15	1/14	392	S40. 9. 13 ～ S40. 9. 17	1/13	374	S27. 1. 30 ～ S27. 2. 10	1/10	339	S38. 1. 27 ～ S38. 2. 5	1/8	
最大連続干天日数(日)	56	S53. 6. 28 ～ S53. 8. 6	1/17	31	S27. 8. 9 ～ S27. 9. 6	1/14	28	S42. 7. 19 ～ S42. 8. 13	1/7	27	S37. 7. 13 ～ S37. 8. 13	1/6	27	S48. 7. 3 ～ S48. 7. 29	1/6	

3. 海象 該当なし

第3章 現況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	峰山観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	昭和27年～昭和58年	4月～11月	12月～3月		
平均気温(℃)		23.3	6.3	14.3	
降水量	平均(mm)	1,347	918	2,265	
	基準年(mm)	996	1,178	2,174	
降水日数	平均(日)	110	85	195	
	基準年(日)	94	85	179	
根雪期間		12月9日～3月21日 104日間			
無霜期間		4月8日～11月21日 263日間			
最多風向		SE	最大風速 (風 向)	— m/s	最多風向発生時期 最大風速発生年月日

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び浸食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・樹園地							受益地標高(m)		備考		
		傾斜区分	1/1,000 未満	1/1000 ~ 1/100	1/100 ~ 1/20	1/20 ~ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 未満	3° ~ 8°	8° ~15°			15° ~ 20°	20° 以上	計		最高	最低
											8° ~ 12°	8° ~ 13°	8° ~ 14°						
農業競争力強化農地整備事業	面積(ha)		25.0				25.0	0.3	0.6						0.9	18.00	6.00		
	比率(%)		100				100	33	67						100				
合計	面積(ha)		25.0				25.0	0.3	0.6						0.9	18.00	6.00		
	比率(%)		100				100	33	67						100				

項目 土壤統(区)名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表								面 積 (ha)			備 考		
	土 壤 断 面							堆 積 様 式	母 材	事 業 名				
	色	腐 植	礫 層	酸 化 沈 澱 物	土 性					泥 炭 層 黒 泥 層 及びグライ層	農地整備 事業(中 山間地域 型)		計	
					表土	下層土								
				一層	二層	三層								
強グライ土壤 強粘土還元型	黄褐	含む	—	含む	HC	HC	HC	全層グライ	水積		12.6		12.6	D30
黄褐色土壤 粘土型	〃	〃	—	〃	SiCL	SiCL	LS	15cm以深	〃		13.3		13.3	I82
計											25.9		25.9	

2. 土地分類 該当なし

3. 土地利用の状況

(令和7年11月現在) (第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山林		採草放牧地 (ha)	原 野 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	樹園地 (ha)	茶園 (ha)	その他の樹園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
農業競争力強化農地整備事業	京丹後市	25.0	0.7	-	0.2	-	-	-	-	-	-	2.0	27.9	
計		25.0	0.7	-	0.2	-	-	-	-	-	-	2.0	27.9	

4. 土地所有の状況

(令和7年11月現在) (第4表-4)

事業名	所有別		個人有	市有	その他 (土地改良区等)	府有	国有	計	備考
	区分								
農業競争力強化農 地整備事業	面積(ha)		25.9	2.0				27.9	
	受益者数(人)		60	-				60	
	筆数(筆)		320	-				320	
	権利関係								
	備考 (関係戸数)								

第3節 水利状況

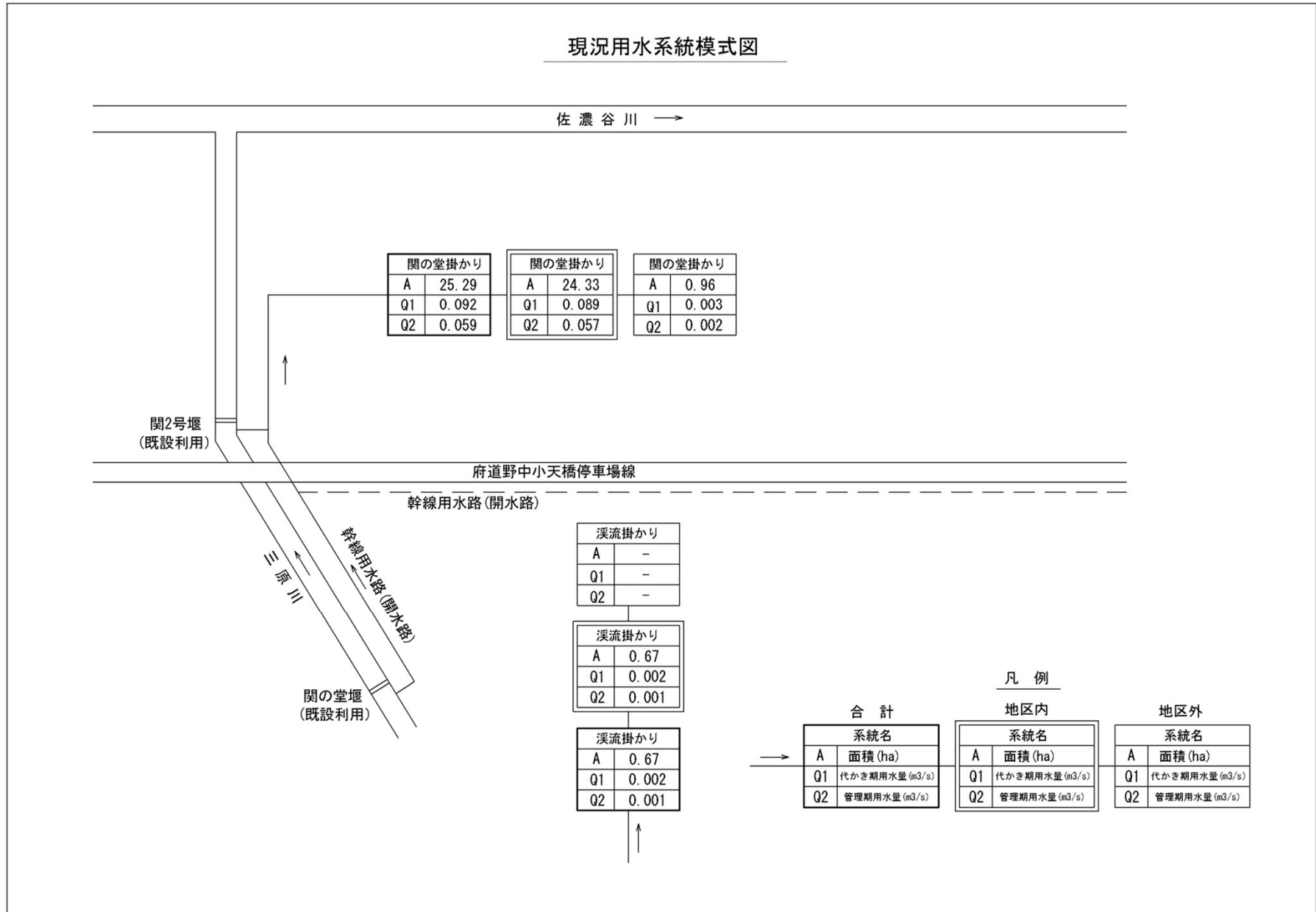
1. 用水状況

本地区の用水は、佐濃谷川支流三原川の関の堂堰を水源とし、用排兼用水路でかんがいを行っている。

(1) 用水系統

現況用水系統模式図

別紙参照



(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5-1表)

事業名	項目	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延べ取水量 (m ³ /s)	備考
		100ha以上		100ha～30ha		30ha未満									
	施設名	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(ha)	(箇所)	(m ³ /s)	(箇所)	(m ³ /s)		
農業競争力強化 農地整備事業	貯水池													-	地区内水田25.0ha 地区外水田1.0ha 三原川(関の堂堰 取水)
	井堰	-	-	-	-	1	25.3	1	25.3	-	-	1	0.490	0.092	
	自然取水口	-	-	-	-	1	0.7	1	0.7	-	-	-	-	0.002	
	揚水機場													-	
	その他													-	
	計	-	-	-	-	2	26.0	2	26.0	-	-	1	0.490	0.094	
合計		-	-	-	-	2	26.0	2	26.0	-	-	1	0.490	0.094	

(イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表-2)

事業名	項目	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年度 又は 更新年度	改修を必要 とする理由	備考
	施設名							
農業競争力強化農 地整備事業	貯水池	-	-	-	-	-	-	
	井堰	-	-	-	-	-	-	
	自然取入口	-	-	-	-	-	-	
	揚水機	-	-	-	-	-	-	
	用水路	-	25.7	二次製品、土水路	6,766m	不明	ほ場整備による 位置変更	排水路兼用
	その他	-	-	-	-	-	-	
	計	-	25.7		6,766m			
合計			25.7		6,766m			

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況 該当なし

(イ) その他の被害状況 該当なし

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況 該当なし

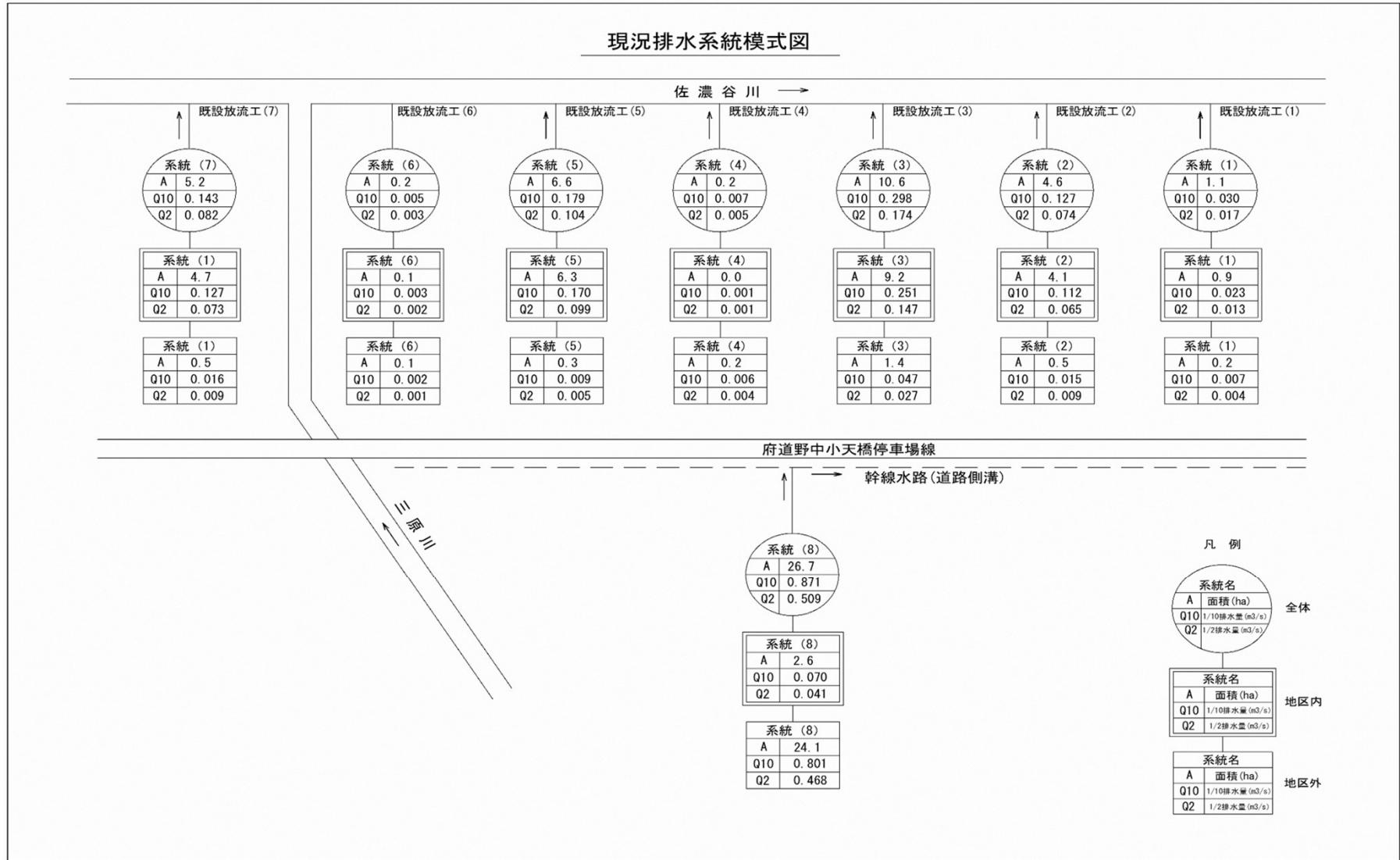
2. 排水状況

本地区の排水は用排兼用水路を経て、2級河川佐濃谷川に自然排水を行っている。

(1) 排水系統

現況排水系統図

別紙参照



(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行 (m ³ /s)	現況排水能力 (m ³ /s)	備考
			100ha以上		100ha～30ha		30ha未満						
			箇所	(ha)	箇所	(ha)	箇所	(ha)	箇所	(ha)			
農業競争力強化農地整備事業	自然	排水路	-	-	-	-	8	55.2	8	55.2	-	1.660	地区外を含む
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
		計	-	-	-	-	-	-	8	55.2		1.660	
合計			-	-	-	-	-	8	55.2		1.660		

(イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表-5)

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年度 又は 更新年度	改修を必要 とする理由	備考
	施設名								
農業競争力強化農 地整備事業	自然	水門	-	-	-	-	-	-	
		排水路	-	25.7	二次製品、土水路	6,766m	不明	ほ場整備による 位置変更	用水路兼用
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計		-	25.7		6,766m			
	合計			-	25.7		6,766m		

(3) 排水に関する被害状況 該当なし

3. 河川状況

(1) 河川の現況

(第5表-7)

河川名 \ 項目	流路状況	勾配	断面	安全洪水量 (m^3/s)	既往最大洪水量 (m^3/s)	備考
佐濃谷川	護岸あり	—	台形	—	—	2級河川

(2) 洪水に関する被害状況 該当なし

第4節 道路状況

1. 道路概況

地区内の基線となる道路は、地区を東西に走る府道岡田浦明線と同じく地区を南北に走る府道野中小天橋停車場線である。そしてその府道に接続する市道がある。これらの主要道路は、農作物の輸送のほか、地域の生活道路として大きな役割を果たしている。府道から地区内受益地へのアクセスは、市道で接続されているが、幅員は狭く、大半は砂利舗装または未舗装道路である。

2. 主要道路一覧表

NO.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員(m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
1	市道	京丹後市	3,714	2.8	2.3	未舗装	要	
計			3,714					

ここにテキストを入力

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気ガス 熱供給 水道業 (人)	運輸通 信業 (人)	卸売業 小売業 (人)	金融業 保険業 (人)	不動産業物 品賃貸業 (人)	サービス 業 (人)	公務 (人)	その他 (人)	備考
京丹後市	25,901	1,715	35	141	22	1,884	5,414	65	769	3,265	369	151	9,809	1,089	1,173	
計	25,901	1,715	35	141	22	1,884	5,414	65	769	3,265	369	151	9,809	1,089	1,173	
比率(%)	100	6.6	0.1	0.5	0.1	7.3	20.9	0.3	3	12.6	1.4	0.6	37.9	4.2	4.5	

※出典：令和2年国勢調査

2. 経営耕地広狭別農業経営体数

(第7表-2)

区分 市町村名	農業 経営体数 (経営体)	経営耕地広狭別農家数(経営体)										1経営体当たり 平均農用地面積(ha)				備考
		0.3 ha 未満	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20.0	20.0 ha 以上	田	畑	樹 園 地	計	
京丹後市	1,550	35	286	561	231	115	97	94	73	42	16	1.67	0.26	0.09	2.02	
計	1,550	35	286	561	231	115	97	94	73	42	16	1.67	0.26	0.09	2.02	
比率(%)	100	2.3	18.5	36.1	14.9	7.4	6.3	6.1	4.7	2.7	1.0	82.6	12.9	4.5	100	

※出典：令和2年農林業センサス

3. 主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	主要家畜								備考
	乳用牛		肉用牛		採卵鶏		ブロイラー		
	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (100羽)	経営体数 (経営体)	数量 (100羽)	経営体数 (経営体)	
京丹後市	334	5	X	13	X	2	X	1	X:個人又は法人その他の団体に関する 秘密を保護するため、統計数値を公表 しないもの
計	334	5	X	13	X	2	X	1	
100経営体当たり数量 (台、頭)	22								
飼養経営体数割合 (%)	0.3		0.8		0.1		0.1		

※出典：令和2年農林業センサス

4. 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名	京丹後市		計	作付割合 (%)	備考
経営耕地面積 (ha)	3,119	区分	作付面積 (ha)		
作物名	作付面積 (ha)		作付面積 (ha)		
稲	2,192		2,192	80.9	
麦類	13		13	0.5	
雑穀	4		4	0.1	
いも類	22		22	0.8	
豆類	76		76	2.8	
工芸農作物	66		66	2.4	
野菜類	234		234	8.6	
果樹類	61		61	2.2	
花き類・花木	X		X	-	
その他の作物	46		46	1.7	
計	2,714		2,714	100	

※出典：令和2年農林業センサス

5. 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農業経営体						土地			主要作物			主要家畜			地域指定	備考
	B	A	経営耕地規模	B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A			
変化の状況 (C年を100とする指数)	農業経営体数	82	63	1.0ha未満	79	58	耕地	90	87	稲	99	107	乳用牛	69	54	農業振興地域 京丹後市 振興山村地域 京丹後市(峰山町(五箇村)、大宮町(常吉村、五十河村、三重村)、網野町(郷村、木津村)、丹後町(豊栄村)、弥栄町(野間村)、久美浜町(久美谷村、川上村、上佐濃村、田村)) 過疎地域 京丹後市 特定農山村地域 京丹後市(峰山町(峰山町、五箇村)、大宮町、網野町(郷村、木津村)、丹後町、弥栄町、久美浜町(久美谷村、川上村、上佐濃村、下佐濃村))	A:令和 2年(2020年) B:平成27年(2015年) C:平成22年(2010年)
	個人経営体数	81	62	1.0～3.0ha	83	62	田	93	90	野菜類	76	87	肉用牛	-	-		
	団体経営体(法人)数	105	141	3.0～5.0ha	95	89	畑	77	69	豆類	64	45	採卵鶏	60	-		
	団体経営体(非法人)数	117	83	5.0～10.0ha	93	91	樹園地	64	97	工芸農作物	24	93	ブロイラー	-	-		
				10ha以上	108	149				果樹類	64	65					
変化の理由	高齢化及び後継者の減少により、農業経営体数は減少している。法人化の推進により、団体経営体の法人数は増加している。			農地の利用集積の進展により、10.0ha以上の大規模農業経営体が増加している。			農地の転用等により、耕地面積が減少している。			主食用米の作付増加により、稲の作付面積は増加し、耕地面積の減少により、野菜類、豆類、工芸農作物、果樹類の作付面積は減少している。			飼養経営体数の減少により、乳用牛の飼養頭数は減少している。				

※出典：農林業センサス

第6節 地域環境の概況

1. 地区の概況

(1) 地域概要

京丹後市は京都府北部、丹後半島に位置し、総面積501.44km²で東西約35km、南北約30kmの広がりを持っている。農地面積4,790haを有する本市の農業は、産業の1つとして重要な位置を占め、水田農業を主体に、海岸部砂丘地や国営開発農地をはじめ、水田でのハウス栽培などの畑作農業が展開されている。

関地区は、京丹後市の北部に位置し、久美浜町に広がる農地で、地区の北西方向に佐濃谷川(2級河川)がある地域である。

(2) 気象

平均気温は15.0℃であり、京都市の平均気温15.6℃とあまり差はなが、京都市の最高気温の20.5℃と比較すると京丹後市は3℃近く低い。11月から1月の気温は京都よりも若干高く、2月は同じとなっている。また、6月から9月は京都市よりも気温が低い。

降水量は1849.9mm、日照時間は1456.3時間であり、本市の気候は、冬は季節風が強く降雪も多い、日本海型の気象である。

(3) 地形

本市の平野部は、竹野川及び久美浜湾に流入する水系等により形成されている。

竹野川は上流から峰山盆地、間人低地を形成している。また、福田川、新庄川が網野低地を形成し、佐濃谷川、川上谷川沿いに久美浜湾低地が分布している。それぞれ盆地や低地部は扇状地性低地と三角州性低地に分類され、内部と周辺に一部丘陵地を形成している。

(4) 地区の状況

本地区の水田には、水田周辺に生育する希少植物として、ウマノスズクサ(京都府：準絶滅危惧種)、ウリカワ(京都府：準絶滅危惧種)、ヒメコウガイゼキショウ(京都府：絶滅寸前種)、サンカクイ(京都府：準絶滅危惧種)、ムツオレグサ(京都府：準絶滅危惧種)、マンゴクドジョウツナギ(京都府：準絶滅危惧種)、エゾノサヤヌカグサ(京都府：絶滅寸前種)、シバ(京都府：要注目種)等が確認されている。

また、水路にはドジョウ(環境省：準絶滅危惧)、キタノメダカ(環境省：絶滅危惧Ⅱ類、京都府：絶滅危惧種)、アカザ(環境省：絶滅危惧Ⅱ類、京都府：絶滅危惧種)なども確認している。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

本事業は京丹後市久美浜町関地区27.9haを対象に土地改良基盤整備を実施する。現況の小区画のほ場、用排水路・道路の整備、及び農地の集団化を図り、耕地の汎用化のために必要な区域に暗渠排水を施行し、土地生産性を高め、担い手の経営形態・土地利用方針等に合致した大区画の農業基盤の確立を図る。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用 区分	農地整備事業(中山間地域型)						計						備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	樹園地 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	合計 (ha)	
事業目的													
区画整理	23.8	-	-	0.8	3.3	27.9	23.8	-	-	0.8	3.3	27.9	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

田畑輪換を実施し、水田の高い生産力を利用した生産拡大を進め、需要動向に安定的に対応し得る農業生産構造を確立する。そのため、地域の中心となる農業生産法人及び担い手農家を育成し、集団化及び規模拡大を図り、米と収益性の高い黒大豆、小豆、小ぎくなどの作物を組み合わせた複合経営及び合理化された省力化経営を目指す。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用 区分	水田	普通畑	牧草地	樹園地	茶園	その他 の果樹 園	小計	原野	山林	その他	計	備考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農業競争力強化農 地整備事業	現況	25.0	0.7	-	0.2	-	-	25.9	-	-	2.0	27.9	
	計画	23.8	-	-	0.8	-	-	24.6	-	-	3.3	27.9	
計	現況	25.0	0.7	-	0.2	-	-	25.9	-	-	2.0	27.9	
	計画	23.8	-	-	0.8	-	-	24.6	-	-	3.3	27.9	

3. 作付方式

(第9表-2)

作業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目												2年目												3年目												備考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
農業競争力強化農地整備事業	現況	水稲＋野菜	水田	← 水稲 →												← 水稲 →												← 水稲 →												
				← 黒大豆 →												← 黒大豆 →												← 黒大豆 →												
				← 小豆 →												← 小豆 →												← 小豆 →												
				野菜採種 (キャベツ)												野菜採種 (キャベツ)												野菜採種 (キャベツ)												
				小ぎく												小ぎく												小ぎく												
				← →												← →												← →												
	計画	水稲＋野菜	水田	← 水稲 →												← 水稲 →												← 水稲 →												
				← 黒大豆 →												← 黒大豆 →												← 黒大豆 →												
				← 小豆 →												← 小豆 →												← 小豆 →												
				野菜採種 (キャベツ)												野菜採種 (キャベツ)												野菜採種 (キャベツ)												
				小ぎく												小ぎく												小ぎく												
				← →												← →												← →												
計画	樹園地	もも																																						

4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目		作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考
	土地利用区分	作物名	現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当たり収量増	
農業競争力強化農地整備事業	水田	表作	水稻	22.5	18.9	△ 3.6	94.5	80.1	503	513	10	95.1	97	1.9		1.9
				503	533	30			40.7	43.2	2.5		2.5			
				503	503	0			113.2	95.1	△ 18.1	△ 18.1				
			黒大豆	0.2	2.1	1.9	0.8	8.9	97	112	15	0.2	2.4	2.2	2.2	
			小豆	0	0.3	0.3	0.0	1.3	76	87	11	0.0	0.3	0.3	0.3	
			野菜採種 (キャベツ)	0	2.1	2.1	0.0	8.9	50	58	8	0.0	1.3	1.3	1.3	
			小ぎく	0	0.2	0.2	0.0	0.8	145	145	0	0.0	0.3	0.3	0.3	
			裏作													
		小計	22.7	23.6	0.9	95.3	100								△ 14.0	4.4
	普通畑	表作	小ぎく	0.2	0	△ 0.2	28.6	0.0	145	145	0	0.3	0.0	△ 0.3	△ 0.3	
		裏作	家庭菜園	0.5	0	△ 0.5	71.4	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		小計	0.7	0	△ 0.7	100	0								△ 0.3	
	樹園地	通年	もも	0.2	0.8	0.6	100	100	809	809	0	1.6	6.5	4.9	4.9	
		小計	0.2	0.8	0.6	100	100								4.9	
		計	23.6	24.4	0.8											
	合計	23.6	24.4	0.8												

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目		作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量(hr/10a)				備考	
	土地 利用区分	作物名		区分	現況	計画	増減		
農業競争力強化農 地整備事業	水田	水 稲	18.9	人力	32.8	17.3	△ 15.5		
				機械力	23.2	19.4	△ 3.8		
		黒大豆	2.1	人力	122.2	92.9	△ 29.3		
				機械力	3.7	2.7	△ 1.0		
		小豆	0.3	人力	79.3	60.1	△ 19.2		
				機械力	2.6	2.0	△ 0.6		
		小ぎく	0.2	人力	830.6	642.6	△ 188.0		
				機械力	13.1	6.9	△ 6.2		
		小計		21.5					
		樹園地	もも	0.8	人力	293.1	225.0		△ 68.1
	機械力				35.8	28.0	△ 7.8		
	小計		0.8						
	合計			22.3					

6. 級地別土地利用区分 該当なし

7. 土地配分計画 該当なし

第3節 用水計画

1. 計画基準年

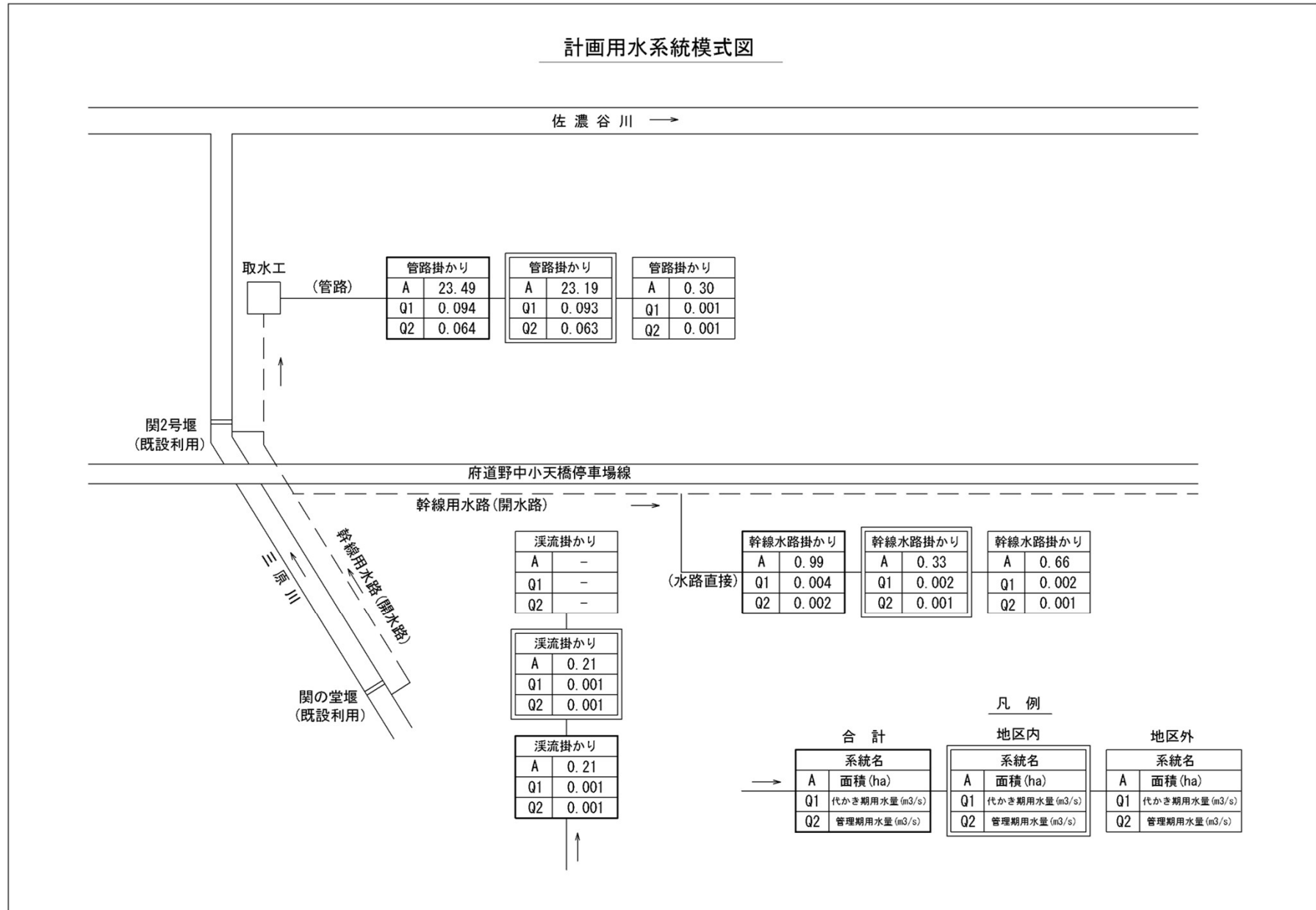
昭和30年（近傍地区・平田地区より）

2. 計画かんがい方式

水田	水稻	-----	たん水かんがい
	畑作物	-----	うね間かんがい

3. 計画用水系統

別紙参照



4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

系統名	項目 種別	受益面積 (ha)			水田かんがい		水田畑利用			畑地かんがい			消費 水量 (m ³ /s)	損失率 (%)	粗用水量		備考	
		事業名			普通期	代掻き期	面積 (ha)	1日当 たり計 画平均 かん水 水深 (mm/日)	平均間 断日数 (日)	面積 (ha)	1日当 たり計 画平均 かん水 水深 (mm/日)	平均間 断日数 (日)			面積 (ha)	平均 (m ³ /s)		最大 (m ³ /s)
		農地整備事業 (中山間地域型)		計	計画平 均単位 用水量 (mm/日)	計画代 掻き単 位用 水量 (mm/日)												
三原川	農業 用水	24.8		24.8	19.0	150	18.9	3.3	6	5.9	-	-	-	0.087	10 (35)	0.067	0.099	損失率 畑かん35%
																		地区外田 A=1.0ha含 む
計		24.8		24.8			18.9			5.9			-	0.087		0.067	0.099	

(2) 営農雑用水 該当なし

5. 水源計画

(1) 水利用計画

有効雨量 水田(水 稲) : 5mm~80mm/日の80%
 (畑利用) : 5mm/日以上の80%で上限はTRAMまで

TRAM 水田(畑利用) : 24mm

間断日数 水田(畑利用) : 6日

かんがい効率 水田(水 稲) : 90% たん水かんがい
 (畑利用) : 65% うね間かんがい

(第10表-2)

区分		項目				現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考
		消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	水源名	取水地点 利用可能 量	ほ場利用 可能量	純不足 水量	全不足 水量	水源名	水量		
		a (千m ³)	b (千m ³)	c=a-b (千m ³)	d=c/(1-α) (千m ³)		e (千m ³)	f (千m ³)	g=c-f (千m ³)	h=d-e (千m ³)		(千m ³)		
(事業名)	農業競争力強化 農地整備事業	668	97	571	651	河川水 溪流水	651	571	-	-	-	-	-	0.10 (0.35)
計		668	97	571	651	-	651	571	-	-	-	-	-	

(2) 用水対策

(ア) 貯水池 該当なし

(イ) 井堰及び自然取入口

(第10表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km ²)	かんがい面積(ha)			取水量(m ³ /s)		渇水量 (m ³ /s)	備考
			事業名			最大	平均		
			農地整備事業 (中山間地域型)	地区外	計				
井堰	三原川	8.5	23.6	1.0	24.6	0.098	0.066	-	既設利用 (河川流域A=8.4km ² 、直接流域A=0.1km ²)
自然取入	溪流	0.2	0.2	-	0.2	0.001	0.001	-	
計		8.7	23.8	1.0	24.8	0.099	0.067	-	

(ウ) 揚水機 該当なし

(エ) 用水路

(第10表-6)

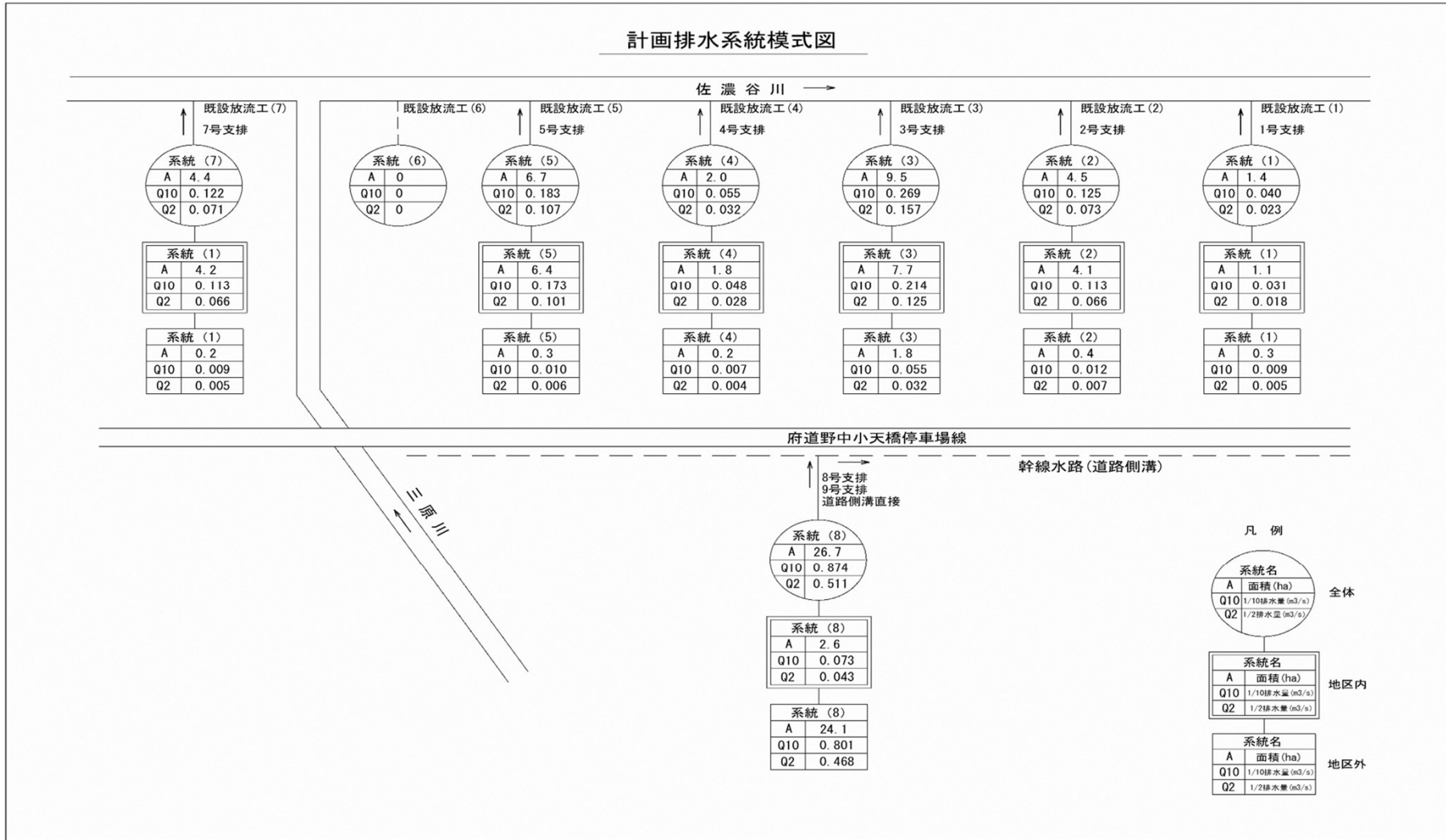
名称	項目	かんがい面積(ha)			最大通水量 (m^3/s)	延長	構造	備考
		事業名						
		農地整備事業 (中山間地域型)	地区外	計				
計画用水路 (支線用水路)		23.2	0.3	23.5	0.085	3,351	VU ϕ 125 ~ ϕ 350	
既設水路		0.6	0.7	1.3	0.004	-	現場打600B×600H	府道側溝及び溪流
計		23.8	1.0	24.8		3,351		

(オ) その他の水源施設 該当なし

(3) 水温水質 該当なし

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量
94mm (4時間雨量 1/10年確率)
2. 計画排水方式
自然排水
3. 計画排水系統
別紙参照



4. 計画排水量

(第11表-1)

項目 排水系統名	受益面積(ha)			流域面積(km ²)		基準雨量(mm)	降雨による直接単位流出量(m ³ /s/km ²)		基底流出量(m ³ /s/km ²)		全排水量(m ³ /s)			単位排水量(m ³ /s/km ²)		備考
	事業名			山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
	農地整備事業(中山間地域型)		計									自然排水	機械排水			
佐濃谷川	24.6		24.6	0.24	0.31	94	3.33	2.67	-	-	-	1.668	-	3.33	2.67	
計	24.6		24.6	0.24	0.31							1.668		3.33	2.67	

5. 排水対策

(1) 排水水門 該当なし

(2) 排水機 該当なし

(3) 排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域 面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画 排水量 (m ³ /s)	延長 (m)	構造	排水本川			備考
		農地整備事業 (中山間地域型)		計				名称	計画 洪水量 (m ³ /s)	計画 洪水位 (m)	
支線排水路	0.55	24.6		24.6	0.794	3,595	BF、高密度ポリエチレン製波 状管	佐濃谷川			別途既設水路(府道側溝) 流域4.9ha
計	0.55	24.6		24.6		3,595					

(4) その他 該当なし

6. 湛水検討 該当なし

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

番号	項目	幅(有効) × 延長		構造	既設道路との関係	備考
	路線名	(m)	(m)			
	支線道路	W=4.0m (3.0)	× 3,163	流用土、砂利舗装	市道	ほ場整備
	耕作道路	W=3.0m (2.5)	× 849	〃	市道	〃
	用排水路管理道路	W=2.5m (2.0)	× 833	〃	市道	〃
	計		4,845			

(2) 索道 該当なし

2. 路線配置図 計画平面図参照

第6節 農用地造成計画

該当なし

第7節 洪水調整計画

該当なし

第8節 干拓計画

該当なし

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺(m)×短辺(m)	区画面積(ha)	全体面積(ha)	割合(%)	田面差(m)	備考
100 × 50	0.5	19.6	79.7	0~0.8	
100 × 33	0.3	3.1	12.6	0~0.9	
80 × 30	0.2	1.9	7.7	0~1.8	
計		24.6	100.0		

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積(ha)	表土扱い要否の理由	扱い深(cm)	土量(m ³)	備考
24.6	地力保全	15	36,900	

(3) 末端道水路配置図 計画平面図参照

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (ℓ/s/ha)	計画後の 地下排水 (m)	集水渠出口 以下の排水方式	備考
	事業名								
	農地整備事業 (中山間地域型)		計						
本暗渠	10.5		10.5	強グライ土壌 強粘土還元型 (D30)	50	5.785	0.5	自然排水	暗渠排水整備
計	10.5		10.5						

(2) 心土破碎 該当なし

3. 客土 該当なし

4. 農地保全 該当なし

第10節 老朽ため池改修計画

該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池 該当なし

2. 頭首工 該当なし

3. 揚水機 該当なし

4. 用水路

(第17-4表)

水路名	かんがい面積(ha)			通水量 (m ³ /s)	延長(m)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名				管水路	トンネル その他	計				
	農地整備事業 (中山間地域型)	地区外	計								
計画用水路 (支線用水路)	23.2	0.3	23.5	0.085	3,351	-	3,351	VUφ125～φ350	1/100～1/1000	暗渠工・分水工	ほ場整備
既設水路・溪流	0.6	0.7	1.3	0.004			-			一筆取水工	〃
計	23.8	1.0	24.8		3,351		3,351				

5. その他かんがい施設 該当なし

第2節 排水施設

1. 排水水門 該当なし

2. 排水機 該当なし

3. 排水路

(第18表-3)

水路名	受益面積			排水量 (m ³ /s)	延長(m)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名				開渠	トンネル その他	計				
	農地整備事業 (中山間地域型)		計								
支線排水路（開水路）	24.6		24.6	0.794	2,462	102	2,564	BF	1/250～1/1100	暗渠工、合流工	ほ場整備
支線排水路（管水路）				0.137	-	1,031	1,031	高密度ポリエチレン製波状管	1/250～1/900	合流工	〃
計	24.60		24.60		2,462	1,133	3,595				

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 路線名	幅(有効)×延長		構造	付帯構造物			最急勾配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	備考
	(m)	(m)		名称	構造	数量 (箇所)				
支線道路	4.0	(3.0) × 3,163	砂利舗装							ほ場整備
耕作道路	3.0	(2.5) × 849	〃	府道側溝復旧 (府道取付)	自由勾配 側溝	5				〃
用排水路管理道路	2.5	(2.0) × 833	〃							〃
計		4,845								

2. 索道 該当なし

第4節 農用地造成

該当なし

第5節 洪水調整施設

該当なし

第6節 干拓施設

該当なし

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工区名	面積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土量 (m ³)	面積 (ha)	土量 (m ³)	
	19.6	0.5ha (100m × 50m)	26,756	19.6	29,400	客土量V=24,094m ³ (河川放流口からの逆流防止等) 地区内運土V=2,662m ³ (用水計画) 表土扱いt=0.15m
	3.1	0.3ha (100m × 33m)		3.1	4,650	
	1.9	0.2ha (80m × 30m)		1.9	2,850	
計	24.6			24.6	36,900	

(2) 末端用水路等 該当なし

(3) 末端排水路等 該当なし

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

項目 区分	面積(ha)			集水渠				給水渠						集水渠出口 以下の排水施設			備考
	事業名			勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (m/ha)	
	農地整備事業 (中山間地域型)		計														
本暗渠	10.5		10.5	1/500	VU	100~125	88	1/500	有孔PE	65	0.6	10	980	水閘	-	-	
計	10.5		10.5														

(2) 心土破碎 該当なし

3. 客土

河川放流口からの逆流防止及び暗渠排水計画等のため、客土を行う。

項目	面積 (ha)	土量 (m3)	備考
客土	7.5	24,094	
計	7.5	24,094	

4. 除礫 該当なし

5. 農地保全 該当なし

第8節 老朽ため池改修計画

該当なし

第6章 附帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着工及び完了の予定時期

着手 令和 8 年度

完了 令和 15 年度

第8章 環境と調和の配慮

- ・ 工事前に、保全対象生物が確認された環境と類似した条件の隣接工区へ移動させる。
- ・ 地区内を通る排水路（ベンチフリューム）の合流柵や、開水路と暗渠の接続柵を適宜スロープ付柵とする。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上で基本的な考え方

事業区域のほ場は狭小不整形であり、用排水路、農道も未整備であるため、区画整備を実施し、農業生産基盤を整備するものである。
このため換地計画を樹立し、農地の集団化を図り、当該地域の農業経営の改善に資するものである。

第2節 換地区の設定

(1) 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区	換地区の住所	面積 (ha)
全区	京都府京丹後市久美浜町関、三分	27.9

(2) 換地区を設定する理由 該当なし

第3節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準
全区	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。 ただし、上記の日から3ヶ月以内までに、測量士、測量技師補又は土地家屋調査士の測量した実測図に、隣接土地所有者の承諾書を添付して申し出があった場合、および登記簿地積と現況地積に著しい面積差が認められ、地元委員会等の申し出をもとに京丹後市が確認し、是正すべきと判断される場合は、図測（現況平面図）による地積を従前の地積とする。

2. 用途別予定地積

(単位:ha) (第25表-3)

換地区名	用途 (取得予定者) 前後	非農用地区域外に換地を定める土地											非農用地区域に換地を定める土地							機能交換に係る土地			一 般 国 公 有 地	総 合 計									
		田	畑	樹園地	山林・原野	その他	通常事業施工地域に含める土地(令第1条の9()書き)			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設非農用地	合計	特定用途用地			異種目換地	創設非農用地					合計	国	府	市町村他	合計				
							土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	計			宅地	その他	計		農業経営合理化	施設用地	生活上・経営上								必要な施設用地	公用・公共用	施設用地	宅地等
全区	従前の土地	25.0	0.7	0.2					25.9					25.9														2.0	2.0		27.9		
	換地	23.8	0.0	0.8					24.6					24.6														3.3	3.3		27.9		
合計	従前の土地	25.0	0.7	0.2					25.9					25.9														2.0	2.0		27.9		
	換地	23.8	0.0	0.8					24.6					24.6														3.3	3.3		27.9		

3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

換地区名	区分 地帯別、グループ別 団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区画畦畔の取り扱い
全区	<input type="radio"/> 集落別集団化 <input type="radio"/> 営農ゾーン別集団化	換地は各人の従前の土地が最も密集した位置を中心に定める。	1～3団地	大区画は100a～50a (地形上やむをえないとき30a) 固定畦畔

4. 非農用地換地の方法 該当なし

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

標準地比準方式

2. 清算の方法

増価額比例地積清算（従前地比例）方式

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

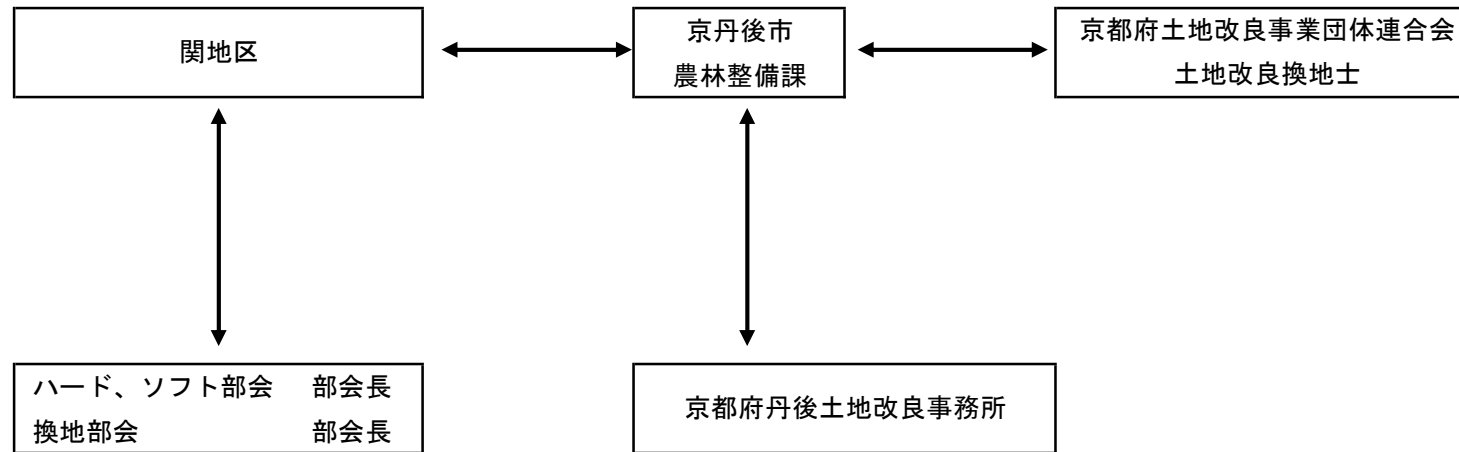
区分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定年度	換地処分予定年度	備考
全区	令和9年度～令和14年度	令和15年度	令和15年度	

第6節 換地処分の時期に関する特則

該当なし

換地区	選 定 事 務			処 分 事 務		
	直営・委託の区分 及び項目	担当者（委託者）	着手の時期	直営・委託の区分 及び項目	担当者（委託者）	完了の時期
全区	委託	京都府土地改良事業団体連合会	工事着手 令和8年度	委託	京都府土地改良事業団体連合会	工事完了 令和15年度
			選定事務着手 令和8年度			換地計画樹立 令和14年度
				直営	京丹後市農林水産部農林整備課	換地処分 令和15年度

換地事務処理体制（機構図）及び処理体制



(処理方法)

換地事務は、京丹後市が京都府の事務要綱に基づき受託する。

換地処分事務処理は京都府土地改良事業団体連合会に再委託し土連の電算機を活用して事務の促進を図り、京丹後市は地元ほ場整備推進委員会の指導を行う。また、体制の確立に万全を期する計画である。

第10章 事業費の総額及び内訳

(単位：千円) (第26表)

区 分	事 業 費	備 考
区画整理事業		
1. 工事費	837,000	
1.1 区画整理工	793,000	
1.1.1 整地工	288,000	
1.1.2 道路工	71,000	
1.1.3 用水路工	291,000	
1.1.4 排水路工	143,000	
1.2 暗渠排水工	44,000	
2. 測量試験費	108,000	
3. 補償費	15,000	
4. 換地費	43,000	
計	1,003,000	
5. 事務費	50,150	
総 合 計	1,053,150	

事務費 = (区画整理事業費) × 5.0% (府営事業)

第11章 効 用

(単位：千円) (第27表)

事業名	項目 区分	年総効果(便益)額	年増加農業所得額		現況総農業所得額	備考
				うち機能向上分		
農業競争力強化農地整備事業	食料の安定供給の確保に関する効果	53,952	57,758	57,758		
	作物生産効果	27,930	31,692	31,692		
	営農経費節減効果	27,942	27,942	27,942		
	維持管理費節減効果	△ 1,920	△ 1,876	△ 1,876		
	農業の持続的発展に関する効果	584				
	耕作放棄防止効果	584				
	農業の振興に関する効果	725				
	地籍確定効果	725				
	その他効果	△ 47				
	国産農産物安定供給効果	△ 47				総費用総便益比
	計	55,214	57,758	57,758	7,913	1.14

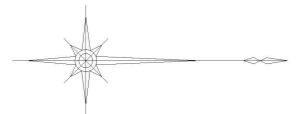
総便益額(現在価値化) 972,081千円

第12章 関連する事業

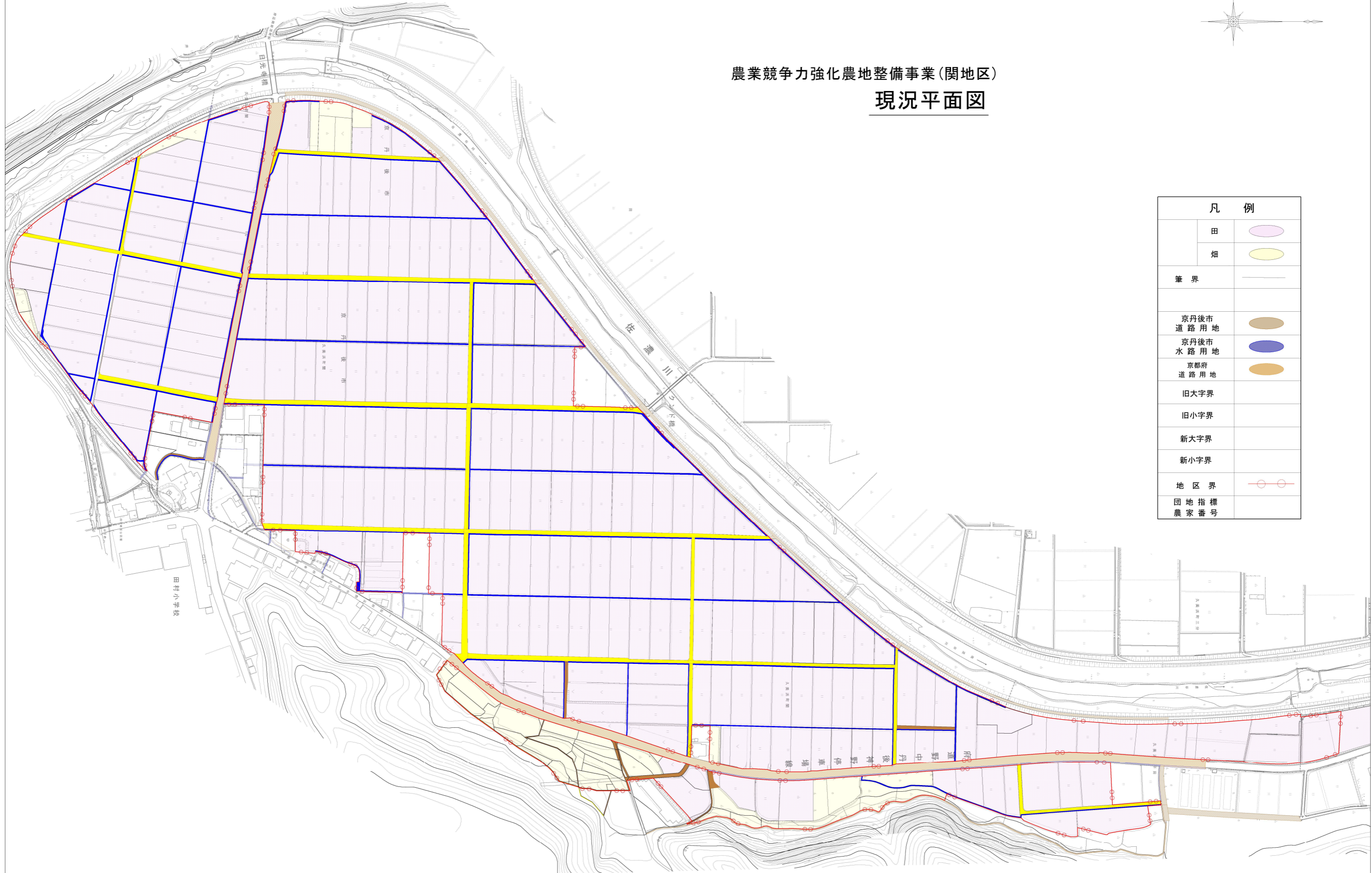
該当なし

第13章 現況・計画図面

1. 現況平面図
2. 計画平面図及び土地利用計画図
3. 主要構造図



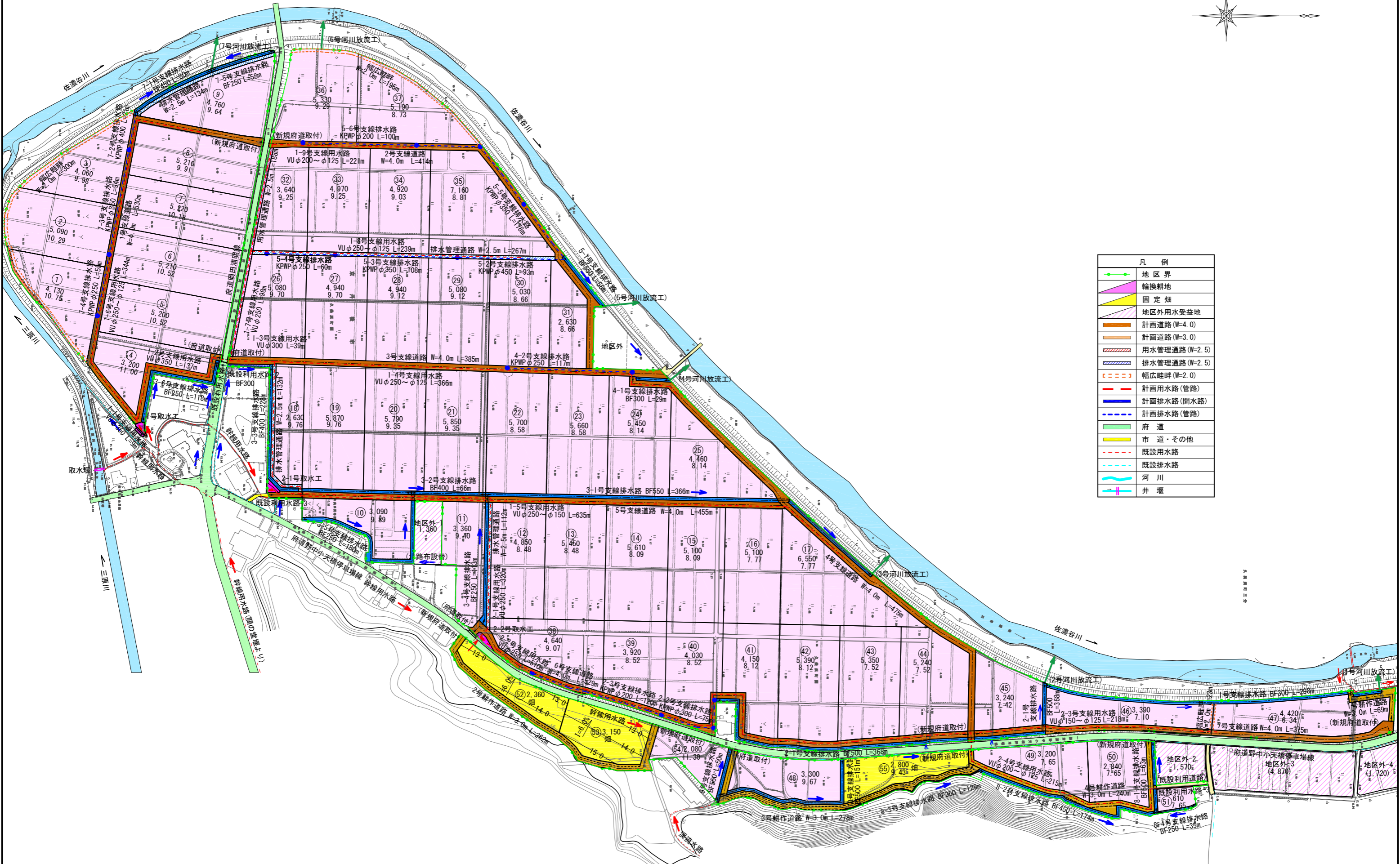
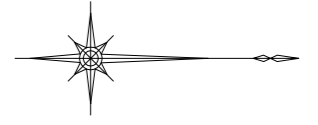
農業競争力強化農地整備事業(関地区)
現況平面図



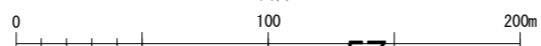
凡 例	
田	
畑	
筆 界	
京丹後市 道路用地	
京丹後市 水路用地	
京都府 道路用地	
旧大字界	
旧小字界	
新大字界	
新小字界	
地 区 界	
団地指標 農家番号	

計画平面図

S=1:3,000 (A3)

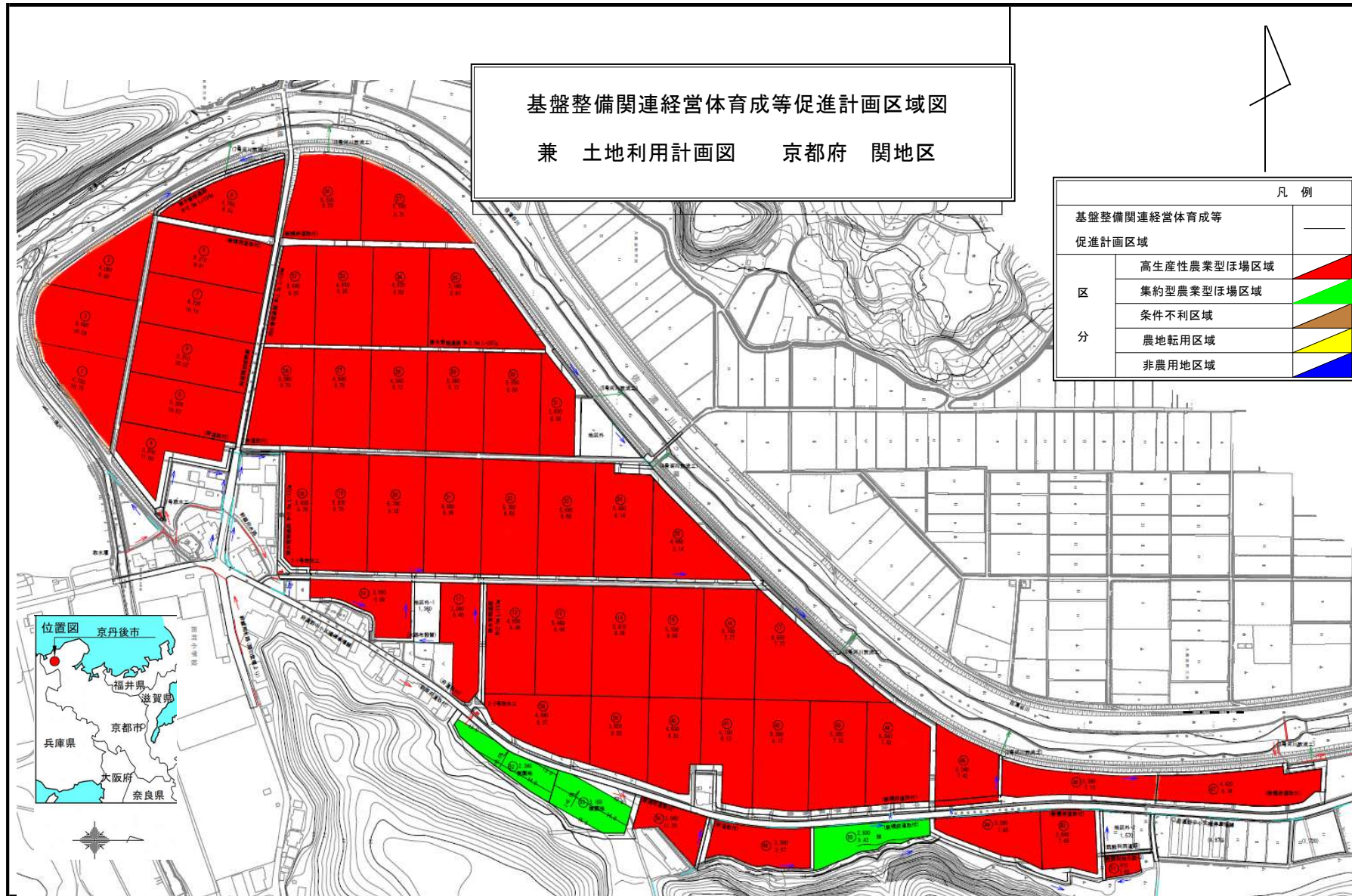


凡例	
	地区界
	輪換耕地
	固定畑
	地区外用水受益地
	計画道路(W=4.0)
	計画道路(W=3.0)
	用水管理通路(W=2.5)
	排水管理通路(W=2.5)
	幅広畦畔(W=2.0)
	計画用水路(管路)
	計画排水路(開水路)
	計画排水路(管路)
	府道
	市道・その他
	既設用水路
	既設排水路
	河川
	井堰



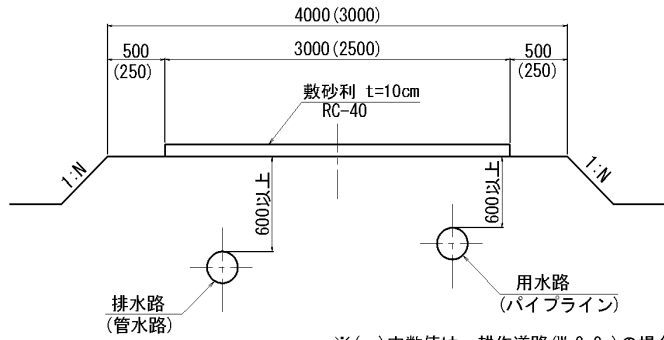
基盤整備関連経営体育成等促進計画区域図兼土地利用計画図

京 都 府 関 地 区



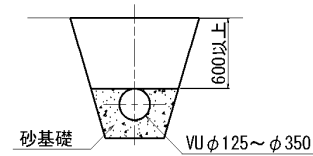
標準構造図

道路工
(支線道路・耕作道路)

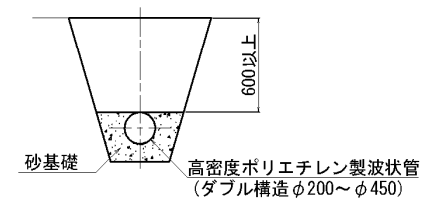


※()内数値は、耕作道路(W=3.0m)の場合

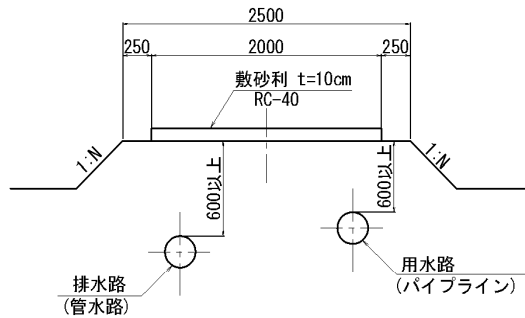
用水路工
(パイプライン)



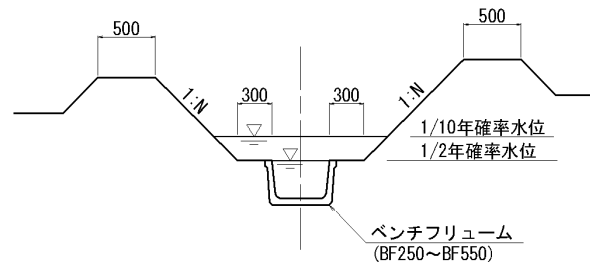
排水路工
(管水路)



道路工
(用水路・排水路管理道路)



排水路工
(開水路)



暗渠排水工



省力化整備の考え方
(取り組まない場合はその理由)

- ・パイプライン化
- ・自動給水栓
- ・幅広畦畔

※省力化整備の例・・・大区画化、ターン農道、幅広畦畔、法面の緩傾斜化、パイプライン化、自動給水栓等